

学校教育目標及び学校経営方針

校訓 「輝くいのち、共に生きぬく」

(1) 学校教育目標

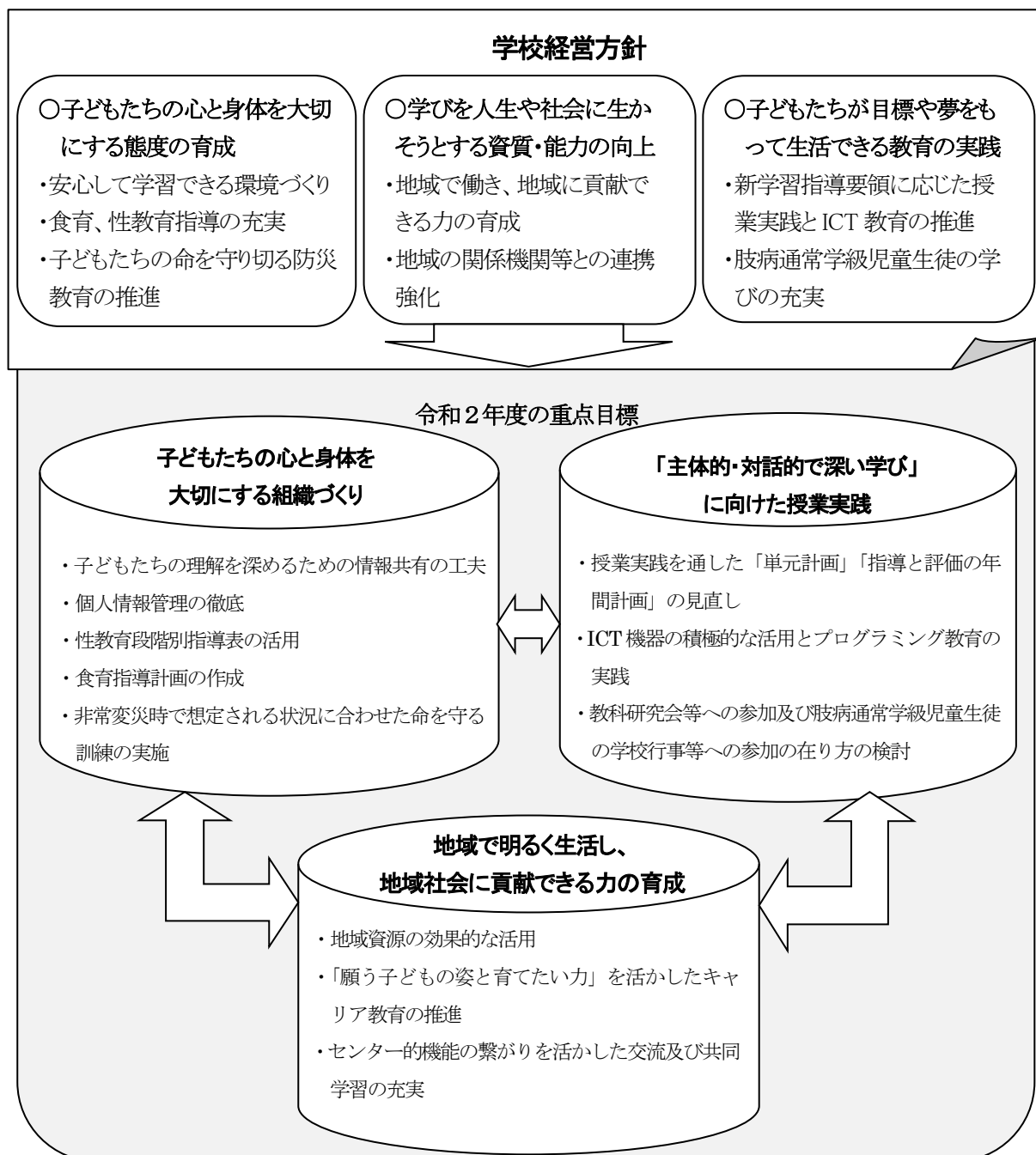
子どもたちの命を守り、願いや夢を実現する教育を実践するとともに、将来の社会参加や生活自立を可能にする教育活動の開発と創造に努める。

(2) 願う子どもの姿

願う子どもの姿

- 【丈夫な子】 自分の心と身体を大切にする
- 【明るい子】 相手を思いやり、楽しく生活する
- 【努力する子】 目標や夢に向かって努力する

(3) 学校経営方針



(5) 学部の重点

		小学部	中学部	高等部
目標		<ul style="list-style-type: none"> 家庭・学校生活に関する基礎的能力や意欲を育てる。 	<ul style="list-style-type: none"> 小学部・小学校段階で積み上げてきた基礎的な力を学習や生活の場で活かし、変化に対応できる力を育てる。 	<ul style="list-style-type: none"> 中学部・中学校段階で培ってきた能力を土台に働くことの知識・技能の獲得や必要な習慣形成を図る。
丈夫な子	自分の体や命を大切に	<ul style="list-style-type: none"> 排泄・食事・睡眠等の生活リズムを作るとともに、体を清潔にしたり、身なりを整えたりする。 日常生活に必要なきまりが分かり、それらを守って生活する。 	<ul style="list-style-type: none"> 身体の成長に関心を持ち、健康・安全に関する初歩的な事柄を理解する。 集団生活にいろいろな決まりや約束があることを知り、それらを守る。 	<ul style="list-style-type: none"> 健康で安全な生活に必要な知識と技能を習得し、健康管理を行う意欲や意識をもつ。 社会生活にいろいろな決まりがあることを知り、それらを適切に守る。
		<ul style="list-style-type: none"> 身近な人に挨拶をしたり、応対をしたりする。 友達を意識し、はたらきかけたり合わせたりしながら活動する。 	<ul style="list-style-type: none"> 場の状況や相手の立場を理解して、場面に応じた振る舞いをする。 集団生活に慣れ、自分の考えや意見を表現し、仲間と協力する。 	<ul style="list-style-type: none"> 挨拶、言葉遣い、敬語の使用等、相手に応じた適切な振る舞いをする。 状況に合う行動を判断し、協力してやり遂げようとする。
		<ul style="list-style-type: none"> 学級等の基礎的な集団活動において役割を自主的に果たす。 自分のことは自分でしようとする。 最後まで活動に取り組む。 	<ul style="list-style-type: none"> 学校生活や家庭生活で自分が果たすべき役割があることを理解し、継続的に実行する。 自分のめあてをもって、生活や学習に取り組む。 	<ul style="list-style-type: none"> 社会生活の中で自分が果たすべき役割があることを理解し、責任をもって主体的に役割を実行する。 生活や学習上の課題を見つけ、自分の力で解決しようとしたり、支援を求めたりする。
明るい子	相手を思いやり、楽しく生活する。			
努力する子	目標や夢に向かって努力する			

児童生徒の様子

(1)障がい種別在籍児童生徒数

		障がい別			学年別児童生徒数	学級数			性別		通学方法					計
		知的障がい	肢体不自由	病弱		通常	重複	計	男	女	スクールバス	福祉施設から	寄宿舎	自力	自家用車(付添)	
小学部	1年	5	1 (3)		9	2	1	3	5	4	7	0	0	0	2	9
	2年	7	1 (5)	(1)	14	3	3	6	10	4	13	0	0	0	1	14
	3年	10	(3)	1 (1)	15	3	1	4	12	3	14	0	0	0	1	15
	4年	7			7	2	0	2	5	2	7	0	0	0	0	7
	5年	12 (1)	(1)		14	2	2	4	12	2	13	0	1	0	0	14
	6年	7	(8)	(1)	16	2	3	5	12	4	16	0	0	0	0	16
	計	49	22	4	75	14	10	24	56	19	70	0	1	0	4	75
中学部	1年	6	1 (1)		8	2	1	3	6	2	8	0	0	0	0	8
	2年	8	(5)	1 (1)	16	4	3	7	8	8	14	0	0	1	1	16
	3年	8 (1)	(2)	1 (1)	13	3	1	4	9	4	9	0	2	0	2	13
	計	23	10	4	37	9	5	14	23	14	31	0	2	1	3	37
高等部	1年	28	(2)	1 (3)	34	5	2	7	22	12	10	0	3	20	1	34
	2年	27	(1)	1 (4)	33	5	2	7	24	9	11	0	4	16	2	33
	3年	25	(2)	1 (3)	31	5	2	7	19	12	6	0	7	14	4	31
	計	80	5	13	98	15	6	21	65	33	27	0	14	50	7	98
計	152	37	21	210	38	21	59	144	66	128	0	17	51	14	210	

備考：()は重複障がい児童生徒数

(2)障がいの区分等

		小学部	中学部	高等部	計
視覚	0.1 未満	1	0	2	3
	0.1 から 0.3	1	1	0	2
	視力障がい以外の視機能障がい	1	0	0	1
聴覚	100dB 以上	0	0	0	0
	100dB 未満	1	1	2	4
知的	軽度	6	6	42	54
	中度	28	11	23	62
	重度	38	16	28	82
肢体	体幹の支持困難	4	2	2	8
	上肢または下肢障がい	12	8	3	23
	左記以外	6	0	1	7
病弱		5	4	11	20
自閉症		30	7	44	81
心身症		0	0	0	0
LD		0	0	2	2
ADHD		1	2	5	8
自閉的傾向		2	5	2	9

(3) 医療的ケア対象児童生徒数

	小学部	中学部	高等部	計	医療的ケアの内容
日常的	5	1	1	7	吸引、吸入、気管切開部衛生管理 経管栄養、インスリン皮下注射等
緊急時	5	1	4	10	座薬の挿肛
計	10	2	5	17	